

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ファインスクエア茅ヶ崎サザン通り	階数	地上10F・地下0F
建設地	茅ヶ崎市共恵一丁目5547-12他	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	103 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年4月 予定	評価の実施日	2012年12月20日
敷地面積	617 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社NIM建築工房
建築面積	314 m <sup>2</sup>	確認日	2012年12月20日
延床面積	2,311 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社NIM建築工房



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★☆☆☆☆

S: A: B+: B-: C:

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

参照値: 100%

建築物の取組み: 92%

上記+ 以外の: 92%

上記+: 92%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Q のスコア = 2.8

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

**LR 環境負荷低減性** LR のスコア = 3.0

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
共同住宅として良好な居住空間を目指し、また、商業地という立地環境における地域の安全性に配慮し、前面道路に面する空地等を設置する計画とした。	0	
<b>Q1 室内環境</b> 音環境：遮音性の優れたサッシュを採用。 空気環境：仕上材料F を使用。	<b>Q2 サービス性能</b> 機能性：光による通信環境の提供。 信頼性：節水型器具の採用。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 街並み・景観への配慮：景観条例に基づき、外観に配慮。 地域性への配慮、快適性の向上：前面空地を設置。防犯カメラの設置。
<b>LR1 エネルギー</b> 設備システムの高効率化：潜熱回収型給湯器の採用。	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b> 交通負荷抑制：荷捌用スペースの確保。 廃棄物処理負荷抑制：行政指導に基づくスペース確保。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される